

患者の皆様へ

2018年1月9日

婦人科

現在、婦人科では、「卵巣・卵管・腹膜癌」に関する研究を行っています。今後の診断・治療・管理に役立てることを目的に、当院で2001～2017年に治療・管理を受けた卵巣・卵管・腹膜癌の患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「卵巣・卵管・腹膜癌ⅢA1期症例の後腹膜リンパ節転移についての検討」

2. 研究の意義・目的 「当科で卵巣・卵管・腹膜癌治療を受けられた進行期ⅢA1期の治療成績・その後予後をまとめます。2014年に改訂された卵巣・卵管・腹膜癌の新しい進行期分類では、ⅢA1期の患者さんが、転移リンパ節の大きさによってさらに細分類されるようになりました。しかし、この細分類の根拠となる研究はこれまでにありません。今回の研究は、卵巣・卵管・腹膜癌ⅢA1期の細分類によって、治療成績やその後の予後が変わるかどうかを明らかにすることを目的として行います。」

3. 研究の方法

2001年～2017年に千葉大学医学部附属病院婦人科で卵巣・卵管・腹膜癌のために受診・管理を受けた患者さんの身長・体重・診断・治療経過・合併症・病理組織所見・治療成績・画像検査・血液検査、予後などをカルテ（含む電子カルテ）から調査し、まとめます。研究内容は、学会・学術誌に公表予定です。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化を行い研究に用います。個人情報が外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学大学院医学研究院生殖医学
千葉大学医学部附属病院婦人科

本件のお問合せ先 : 千葉大学大学院医学研究院生殖医学
医師 松岡 歩

043(226)2121 内線5314

